

貸切バス運行における

平成30年度の輸送安全に関する取り組み内容のご報告と平成29年度の輸送安全に関する結果のご報告

宮崎県日向市大字日知屋塩田16284番地1

ハッコートラベル株式会社

代表取締役 松葉 藤吉

第1 平成30年度の輸送安全に関する取り組み内容について

1 当社の輸送の安全に関する基本方針について

当社では、「輸送の安全に関する基本方針」を次のように定めています。

「安全は、当社の経営を行うにあたり、全ての事業活動に優先する。」

当社は、「お客様の安全輸送」を、すべての事業活動の中で最も重視し、優先させます。

「お客様の安全な輸送」こそは、公共的輸送機関である当社の最重要の使命なのです。当社は、できる限りの経営環境及び経営資源を「お客様の安全な輸送」のために振り向けます。

このような、輸送の安全に関する基本方針を貫く当社の経営理念は、次のとおりでございます。

○当社の経営理念

ハッコートラベルは、社会に貢献するよきサービスに努めることにより、適正な利潤をあげ、会社の永遠の発展と、全従業員の生活の安定と向上をもたらすことを念願とする。

2 安全目標について

当社は、先にご紹介しました「輸送の安全に関する基本方針」を実現するために、次のような安全目標を定めております。

「当社は、平成2年4月 一般貸切旅客自動車運送事業を開始以来、人身事故ゼロ・重大事故ゼロを続けており、今後もこれを継続することを安全目標とする。」

当社は、上記の安全目標のもと、社長以下、全社員が「安全運行」のプロとして、日々、研鑽を積んでいます。そして、「人身事故ゼロ・重大事故ゼロ」を実現するべく、日々の安全運行を心掛けております。

3 当社の輸送安全管理体制の概要について

当社は、日々のバス運行において、確実な安全運行を心掛けていますが、そのために、次のような、代表取締役社長を頂点とした実効性のある運輸安全管理体制をとっております。

1. 最高責任者.....代表取締役社長
2. 安全統括管理者.....取締役総務部長
3. 危機統括管理者.....取締役総務部長
4. 安全管理者.....統括運行管理者・整備管理者

4 当社の組織体制・指揮命令系統について

当社の組織体制・指揮命令系統を一覧にいたしますと、次の通りでございます。

組織体制・指揮命令系表



5 当社の緊急非常時の組織と対応

(1) 緊急対策本部の設置

当社のバス運行において、重大交通事故・事件等が発生した場合には、代表取締役社長及び危機管理統括者（安全統括管理者）において指揮を執り、関係要員を召集のうえ、社内に緊急対策本部を設置いたします。

(2) 関係行政機関等との緊密な連携と人命救助・被害者対策の最優先

緊急対策本部設置後は、宮崎運輸支局や警察、消防（救急隊）等の関係機関と緊密な連携のもと、人命救助及び被害者対策を最優先に、重大交通事故・事件等の対応、解決に当たります。

6 実効性のある安全運行体制を確立するために

当社においては、真に実効性のある安全運行体制を確立するために、以上の他にも、本年度は次のような施策等を行います、

1. 貸切バス事業者安全性評価認定制度に基づく安全性評価認定の取得について

当社は、安全運行に対する取り組みが優良であると評価され、貸切バス事業者安全性評価認定委員会から

平成27年9月15日に 一ツ星認定

平成29年9月22日に 二ツ星認定

を取得いたしました。

平成30年1月現在、二ツ星認定の貸切バス事業者は、全国で223社であり、宮崎県内では、当社1社のみです。

当社は、さらに安全運行体制を徹底・確立し、平成31年度中に、宮崎県下で二番目となる三ツ星認定を取得するべく本年度中に代表取締役以下全員があらゆる努力をいたします。

2. 内部監査体制の確立

当社では、運輸安全マネジメント制度に基づき、さらなる安全運行に資するため、

平成30年2月に内部監査体制を確立いたしました。

整備した関係規定に基づき、今後、適切かつ継続的に内部監査を実施し、安全運行の徹底を図ります。

3. 教育と研修

① 講習会、研修会等への積極参加

乗務員について、行政機関や外部関係機関が主催する講習会・研修会等へ積極的に参加させ、安全意識の向上を図ります。

② 各種教育訓練の実施

社内においても乗務員に対して、人命救助を第一とした乗客の避難誘導等の訓練を、計画的に行います。また、安全運行を目的とした計画的な安全教育を継続的に実施します。

③ ヒヤリハット事例による情報収集と効果的な活用

生々しい事例である、乗務員のヒヤリハット体験をできる限り収集し、これを基礎資料化して、乗務員に対する指導教養、研修に役立てます。

4. 情報の公開

当社は、輸送の安全に関わる関係情報を、適宜、当社ホームページに掲載し、お客様や関係機関等に対しましても適切な情報公開を行います。

第2 平成29年度の輸送安全に関する結果報告について

1 人身事故・重大事故の発生

平成29年度は、ございませんでした。

2 行政監査による嚴重注意処分及び文章による行政指導など

平成29年度は、ございませんでした。

3 法令違反に対する行政処分（輸送施設の使用停止等）

平成29年度は、ございませんでした。

4 お客様等からの苦情申し立て

平成29年度は、ございませんでした。